

刈谷豊田総合病院 研修医だより

秋号

No.2 (2022.10)

医学生の皆さんへ

Message

当院は、県下トップクラスの救急患者数を誇る病院です。救急医療は、当院初期臨床研修プログラムで学ぶべく大きな柱の一つとなっており、当院での初期研修2年間で非常に多くの救急症例に携わることができます。豊富な救急症例があるということは、全診療科において十二分な臨床研修を受けられることにもなります。もちろん症例数以外にも当院の良いところはたくさんあります。医学生の皆さん、当院での初期研修の雰囲気を感じたい、ぜひ一度見学に来てみませんか？そして、我々と共に充実した臨床研修をスタートしてみませんか？



安藤 雅樹
臨床研修副センター長
救急・集中治療部部長

研修・行事風景 (7月・8月・9月)

1年生は診療科研修や救急外来当番、各種チーム活動に参加し、医師として着実にステップアップしている様子が伺えます。2年生も自主的に1年生向けの勉強会を開くなど、1年生へ積極的に指導にあたり、教えることで自身の力も身に付けています。6月・7月・8月に開催した病院説明会(写真①)では、たくさんの医学生の皆さんに参加いただきました。研修医も直接皆さんと話す機会を持つことができ、楽しい時間を過ごすことができました。

研修医へインタビュー！

Q.最近力を入れて取り組んでいることは？

現在内科ローテ中ですが、入院～退院までの流れや病棟管理を学び、書類作成などを実際に行っています。3年目以降の研修に繋がられるよう、日々勉強中です。
2年目研修医 Y.M



病院説明会 (写真①)



病院説明会 (写真①)

緩和ケア研修会 (2年目研修医)



7月は研修医室に七夕を飾り、お願いを書きました☆彡



総合診療カンファ (月1回)



予防接種問診

Event

今回は・・・**救急科** (各年次 2週間×2ターム
合計8週間の必須研修)

研修の特徴

- ・1年間で2週間×2回(計4週間)の救急外来(ER)研修
- ・ローテーション時期による経験のばらつきを軽減させるために日替わり研修もあり
- ・初期研修医が初療の主役
- ・上級医(ICU医師や専攻医)が必ずサポートする診療体制
- ・毎週のERカンファレンスで症例発表、上級医によるミニレクチャーあり



救急外来での指導風景

ローテ時の研修内容

終日ERにおいて救急患者の初療を上級医とともに行う。
超音波検査技師がERに常駐しているため、
超音波検査のOn the job trainingが行える。



診療科医師からのひとこと

医の原点ともいわれる救急医療は、医師として学ぶべき多くの点を集約して学ぶことができます。
つらい経験をすることもあります、必ず医師としての礎となります。一緒にいい研修をしましょう。

Announcement

見学情報

発行：刈谷豊田総合病院
臨床研修センター

- ・病院見学随時受付中！WEB見学もお気軽にご相談ください。

病院説明会情報(2023年度)

次回発行予定
2023年1月



今年の6月、7月、8月に開催しました説明会へは、
多くの医学生の皆様よりお申込みいただき、誠にありがとうございました。
次年度も6月、7月、8月の第一土曜日に開催計画中です。
申込み受付は4月中頃を予定しておりますので、是非ご検討ください。

- ・当院臨床研修に関する質問
- ・本紙に掲載を希望される内容 等々
下記までお気軽にお問い合わせください。

E-mail : KTGH.kenshu@toyota-kai.or.jp

TEL : 0566-25-8345 (平日8:30~16:45)

詳細は当院HPをご確認ください。

★下記URLまたはQRコードからも
ご覧いただけます。

<https://www.toyota-kai.or.jp/facility/learning/>

